２０２６年１１月１３日

各 位

会 社 名 近鉄ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 若井 敬
コード番号 ９０４１
上場取引所 東京（プライム市場）
問 合 せ 先 管理本部経理部長 近藤 秀和
Ｔ Ｅ Ｌ ０６（６７７５）３４６５

第２四半期（中間期）連結業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2026 年５月 15 日に公表いたしました 2027 年３月期（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）の第２四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績の間に差異が生じましたのでお知らせいたします。

また、2027 年３月期（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

１．2027 年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想との差異（2026 年４月１日～2026 年９月 30 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 （A）	887,000	35,000	35,000	20,000	105.18
実 績 値 （B）	929,784	46,432	49,224	31,829	167.39
増 減 額 （B－A）	42,784	11,432	14,224	11,829	―
増 減 率 （%）	4.8	32.7	40.6	59.1	―
（参考）前年同期実績（2026 年３月期第２四半期（中間期））	856,315	42,167	39,780	23,731	124.79

２．2027 年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 （A）	1,840,000	90,000	82,000	47,000	247.18
今回修正予想 （B）	1,910,000	93,000	87,000	54,000	283.99
増 減 額 （B－A）	70,000	3,000	5,000	7,000	―
増 減 率 （%）	3.8	3.3	6.1	14.9	―
（参考）前期実績（2026 年３月期）	1,750,307	89,436	84,577	53,771	282.77

３．差異及び修正の理由

（第２四半期（中間期）連結業績予想と実績に差異が生じた理由）

ホテル・レジャー業において中東情勢の緊迫化や中国の渡航自粛等もあり、旅行取扱いや大阪地区のホテル宿泊需要が低調であったものの、運輸業で伊勢志摩方面や名阪間での特急利用が好調に推移し、流通業で百貨店の売場改装や催事等による集客効果や免税売上が想定を上回ったほか、国際物流業で半導体を含むAI関連の荷動きが堅調に推移し取扱物量が増加したこと等もあり、営業収益及び営業利益は前回発表予想を上回る結果となりました。

また、営業外収益で受取利息及び配当金が増加したほか、特別利益で有価証券売却益を計上したこともあり、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益も前回発表予想を上回る結果となりました。

（通期連結業績予想の修正理由）

第２四半期（中間期）連結業績を踏まえ、ホテル・レジャー業で減収を予想するものの、運輸業、流通業や国際物流業で増収を見込み、営業収益、営業利益とも前回発表予想を上回る見通しとなりました。

また、営業外収益での受取利息及び配当金の増加や、特別利益での有価証券売却益の計上もあり、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益も前回発表予想を上回る見通しとなりました。

※　上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以　上